

大穂中 誇

No. 10 令和7年1月27日

つくば市立大穂中学校長 久松 和則

昨年は生徒も教師もさまざまな挑戦がありましたが、その一部を「大穂中 誇」を通してお知らせしてきました。生徒たちはそれぞれに成長を遂げ、また保護者の皆様のお力添えによって、無事に充実した一年を過ごすことができました。本年も、子どもたち一人ひとりが自分らしく、のびのびと成長できるよう、教職員一同全力で支援していきます。また、学びの場をより良いものにするために努めて参ります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

【新入生説明会】

説明会では、新たに入学する生徒とその保護者の皆様に、学校生活についてお伝えすることができました。学校の概要、教育方針、授業内容や行事についての説明のほか、実際に学ぶ環境や施設についても紹介しました。また、在校生による学校生活や部活動紹介があり、少しでも安心して新しい学びのスタートが切れるよう努めました。新入生が元気に学校生活をスタートできることを心より楽しみにしております。



【授業の様子】

つくば市の教育大綱の実現に向けて、主体的に学習できるように、教科担当の先生は、授業に関心をもたせるための工夫を行っています。身近な生活と結び付けて課題を出したり、ICTを活用して自分に合った学びをしたりしています。写真は、美術の授業で、自分で食べたいと思うチロルチョコのパッケージをデザインしたものです。誰でも知っている題材を使うことで、とても意欲的に取り組んでいました。



【生徒の様子】

○1月から、早朝に美化委員が中心となり落ち葉はきを行ってくれています。はじめは委員の数名からスタートしましたが、今では8年生を中心に多くの生徒が活動に自主的に参加してくれるようになりました。お陰できれいな環境となり、気持ちよく生活を送ることができています。その陰には、生徒を早く起こしてくれたり、朝食を作ってくれたりと家庭の支えがあるからだと思います。ご協力に感謝いたします。これからもこのような自主的な活動が続くことを願っています。

○先日、近隣の方から嬉しい連絡をいただきました。

『本校生徒が大穂庁舎の体育館で遊んでいたとき、後から遊びに来た他校の生徒がその様子を見て帰ろうとしたそうです。そのとき本校生徒が声をかけ、一緒に楽しく遊ぶことができたそうです。とても満足そうな顔で家に帰ってきて保護者もうれしくなり、その感謝を伝えたい。』との連絡をいただきました。

生徒たちはその時、「親切にしてあげよう」などの考えは全くなく、「楽しく遊びたい」という考えだけだったと思います。そのような振る舞いを自然にできる生徒に職員一同成長を感じ、とても嬉しくなりました。